

今後対処すべき課題と長期展望について

2014年1月期は原発事故による売上減少に対する対策と、当面の資金繰りの対策として源流の森山荘の土地建物を、みんなの森協同組合の仲介で売却または定期借家権での賃貸することに取り組みましたが、具体的な成約には結びつきませんでした。

今後も交換や入会地の隣接地の購入を続けてさらに使いやすい森づくりを進めて、新しい森林の活用の実現を図っていきます。また、一坪の森とらすとをアマゾンや楽天のネット通販サイトで購入できるしくみづくりに引き続き取り組んでいます。

当社は創業以来、株主を継続的なお客様として事業を展開することを方針としていて、株主向けの情報発信にも力を入れてきました。この方針は今後も継続発展させていく予定ですが、印刷媒体を郵送するのは費用がかかるのに比較して効果が現れていないので、ホームページやメールマガジン、ほぼ日刊のヤフーブログ「南会津の森から」Facebookのニュースフィールドなど費用がかからず関心のある人がいつでもすぐに見れるネット媒体に全面的に移行しました。

一方で印刷媒体は1回の発行部数を3000部に増やし、道の駅や物産販売所、宿泊施設や観光案内所など配布施設を増やしています。今期はみんなの森協同組合の仲介した二軒在家の中古建物を只見町観光まちづくり協会が配布していた「たもかく通信」を読まれた方に購入していただきました。たもかく株式会社ではこの取引に伴う山林の売買や建物の清掃片付け除雪作業などの業務を行う予定です。今後も効果のある情報発信に力を入れていきます。

事業環境は大変厳しい状態が続いて来ましたが、保有している膨大な山林資産を活かせるチャンスを見逃さず、積極的に取り組んでいきます。

以上ご報告します。ご意見ご提案をよろしくお願ひします。

<会社の概況>

(1)主な事業

森を山菜採りやキノコ狩りをするリゾート場として提供すること、本と森の交換による本の街づくりを主力事業とし、以下の商品の販売などを行っています。

○一反の森とらすと/土地所有権付き緑のオーナー制度

一坪の森とらすと / 1坪からの森の販売

○本と森の交換事業及び本の販売

それにとまなう本の街づくりの推進

○主として首都圏のお客様や株主の蔵書保管サービス

○株主や会員の利用できる入会林の拡大 整備

○山林の売買、管理

(2)営業所

事務所 福島県南会津郡只見町大字櫛戸字二本柳1458-1

本の店 福島県南会津郡只見町大字櫛戸字櫛61

(3)大株主 右表のとおり

株主名	株式数	比率	
吉津耕一	838.46	12.62	%
たもかく株式会社	472.32	7.12	%
坂本知忠	266	4.00	%
五十嵐信喜(故)	108.82	1.64	%
野月平憲太郎	98.7	1.49	%
多田英雄	97.2	1.46	%
森田雄二	94.58	1.42	%
河口真理子	75.42	1.14	%
山崎登(故)	74.08	1.12	%
長塚健一	72	1.08	%
	2197.58	33.09	%
発行済株式数	6642		%

※株主説明会

首都圏で株主説明会を行います。

日時、場所等 確定次第まぐまぐの「週刊たもかく」とヤフーブログ「南会津の森から」でお知らせします。